

やまがた市 しゃきよう だより

令和元年
10月号

Vol.
162



しゃきよう

社協は社会福祉協議会の略称です。みなさん「しゃきよう」と呼んでください。
社協はだれもが安心してらせるまちづくりをすすめています。



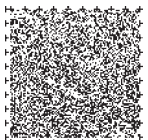
あなたの町の募金は、
あなたの町のために使われています。



赤い羽根共同募金は、行政の手が届かない
小さな「困ったこと」のために使われています。
たとえば、あなたの住むAという市町村で募金をすると、
その大切なお金はAという市町村の「困ったこと」に使われる。
赤い羽根は「この町を良くしたい」という意志ある募金なのです。

じぶんの町を良くするしくみ
赤い羽根共同募金

WEBサイトも
見てね!



音声コード

※音声コードは視覚障がい者のための、音声で内容をお知らせするコードです。

社会福祉法人 山形市社会福祉協議会

会長退任新任のごあいさつ

退任のごあいさつ



前会長

齋藤 順治

このたび、社会福祉法人山形市社会福祉協議会の会長を退任いたしました。3年間、地域の皆様のご協力のもと、福祉の向上のため微力ながら努力させていただきました。この間、関係各位の皆様からは暖かいご支援とご指導を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

新任のごあいさつ



会長

鞠子 克己

私ごと、理事会のご推挙により、常務理事から会長に就任いたしました。また山形市長佐藤孝弘様には本会の名譽会長にご就任いただきました。誰もが安心して暮らせる地域共生社会の実現に向け、そして、令和の時代の新しい山形市社会福祉協議会を目指して、職員と一丸となつて努めて参ります。地区社会福祉協議会をはじめとする地域の皆様におかれましては、旧に倍してご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

共同募金は「計画募金」

STEP 1

令和元年度 山形市募金目標額

共同募金 31,895,000円

歳末たすけあい 8,842,000円

使い道の計画

募金活動を行う前に、各地域で実施したい事業や活動の計画を受け付け（4月～8月頃）、その必要な総額を「目標額」として設定します。

STEP 2

町内会など地域で集める

地域募金

街角で募金を募る

街頭募金

学校や企業・団体から集める

特別募金

募金運動の開始

目標額に向け、地域募金では世帯数に応じて、街頭募金や職域募金は前年実績を目標として、募金に取り組みます。

STEP 3

助成と事業の実施

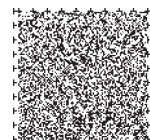
ご協力いただいた募金は県共同募金会に集められ、県全体の募金額と計画額に基づき、各市町村、地域の事業実施団体への助成額が決定されます。皆様の善意が山形の福祉のまちをつくりまします。



「社会福祉法」で定められている民間の募金運動です。募金期間は、厚生労働大臣の告示により10月1日～3月31日までの6ヶ月間と定められています。

共同募金運動は

「じぶんの町を良くするしくみ。」
赤い羽根共同募金
今年もみなさまのご協力をお願いいたします。



ご協力
ありがとうございました。
今年もよろしく
お願いします。



思い思いの優しさが

総額43,355,675円になりました。

(共同募金 34,531,399円 歳末たすけあい 8,824,276円)

赤い羽根
共同募金報告

山形市には、35,924,570円(共同募金 29,615,399円、歳末たすけあい 6,309,171円)が配分されました。
令和元年度、山形市内でこのような活動に使われています。

身近な地域の福祉活動のために 18,427,399円

まるごと地域福祉事業	第一地区社会福祉協議会	100,000円	
第二地区住民の福祉と懇談会事業	第二地区社会福祉協議会	112,000円	
地域福祉交流のついで事業	第四地区社会福祉協議会	176,000円	
児童の虐待防止と青少年の健全育成事業	第五地区社会福祉協議会	260,000円	
地域福祉を推進するための交流事業	第六地区社会福祉協議会	225,000円	
地域福祉まるごと教室事業	第七地区社会福祉協議会	300,000円	
地域支えあい促進事業	第八地区社会福祉協議会	112,000円	
高齢者が安心安全に暮らせる地域福祉事業	出羽地区社会福祉協議会	300,000円	
金井地区ふれあい福祉活動事業	金井地区社会福祉協議会	225,000円	
高齢者が高齢者を支える担い手育成事業	大曽根地区社会福祉協議会	70,000円	
総合交友交流推進事業	東沢地区社会福祉協議会	300,000円	
地域共生推進支援事業	東沢地区社会福祉協議会	300,000円	
毎日の食事から考える健康な生活づくり事業	南山形地区社会福祉協議会	150,000円	
地域のボランティア育成事業	蔵王地区社会福祉協議会	220,000円	
本沢地区生活お役立ちガイドブック作成事業	本沢地区社会福祉協議会	140,000円	
山形の福祉的社会的資源をちよとした支援の仕組みにする事業	山形市社会福祉協議会	150,000円	
山形市社協まるごと相談の新しい出口作り事業	山形市社会福祉協議会	225,000円	
山形市版「介護予防普及啓発事業」	山形市社会福祉協議会	225,000円	
おいしい味噌汁を工夫して認知症を予防しよう講座	ふれあいにこの丘	200,000円	
COOL CHOICE推進事業	東北RELATIONSHIP	300,000円	
移動支援の担い手養成講座の開催事業	やまがた福祉移動サービスネットワーク	300,000円	
フードバンク事業	やまがた福わたし	300,000円	
機関紙「センターたより」の発行事業	やまがた被害者支援センター	300,000円	
南沼原地区介護保険サービス事業所マップ作成プロジェクト事業	南沼原地区介護保険サービス事業連絡会	238,000円	
山形県支部内各地にての「ついで」等実地による普及啓発事業	認知症の人と家族の会山形県支部	300,000円	
機器等備品整備費	グループ未知	150,000円	
〃	クリエイティブハウス未知	30,000円	
〃	みちのく屋台こんにやく道場	150,000円	
〃	たいよう	150,000円	
機器・遊具等備品整備費	あかねっ子クラブ	100,000円	
〃	恵クラブII	150,000円	
〃	いちよう子どもくらぶ	150,000円	
〃	宮浦学童クラブ	150,000円	
〃	桜こどもクラブ	150,000円	
〃	桜こどもクラブ第2	116,000円	
〃	桜こどもクラブ第3	100,000円	
〃	ふじかけげんきっ子クラブ	150,000円	
〃	第2ふじかけげんきっ子クラブ	150,000円	
〃	第二あかしあクラブ	150,000円	
〃	第三あかしあクラブ	150,000円	
〃	第二南こどもクラブ	109,000円	
〃	第二うめばち子どもの家	100,000円	
〃	第三うめばち子どもの家	150,000円	
〃	東こどもクラブ1	120,000円	
〃	第3金井保育クラブ	150,000円	
〃	第二みのりクラブ	150,000円	
〃	みはらしの丘クラブ	150,000円	
〃	たかせっ子クラブ	100,000円	
〃	第3滝山こどもクラブ	100,000円	
〃	第4滝山こどもクラブ	150,000円	
〃	敬老家族表彰事業	山形市社会福祉協議会より該当地区へ	170,000円
〃	先進地事例検討事業	〃	315,000円
〃	小地域福祉ネットワーク事業	〃	2,140,066円
〃	一時支援事業	〃	250,000円
〃	地区社協基盤整備事業	〃	1,749,333円
〃	ふれあいいきいきサロンの活動推進事業	〃	4,000,000円
〃	福祉教育指定事業	〃	1,000,000円

福祉団体の事業の推進のために 11,188,000円

山形県社会福祉協議会	連絡推進事業費	3,000,000円
山形県老人クラブ連合会	老人福祉推進費	300,000円
山形県母子寡婦福祉連合会	母子福祉対策費	300,000円
山形県民生委員児童委員協議会	地域福祉対策費	300,000円
山形いのちの電話	広報事業費	300,000円
羽陽和光会	更生保護事業費	130,000円
山形県更生保護事業協会	更生保護事業費	170,000円
山形市社会福祉協議会		6,688,000円
NPO連携事業		20,000円
社協広報事業		200,000円
生活福祉課題把握事業		500,000円
職員スキルアップ研修事業		300,000円
地域福祉活動計画推進事業		1,010,000円
地域福祉活動検討会事業		188,000円
社協だより発行事業		4,000,000円
社会福祉大会開催事業		300,000円
連携促進事業		135,000円
卒業祝い金贈呈事業		35,000円

歳末たすけあい運動戸別世帯への支援として 6,309,171円

在宅高齢者世帯見舞金贈呈事業	1,195,960円
父子・母子世帯への見舞金贈呈事業	541,000円
90歳以上高齢者世帯見舞金贈呈事業	1,363,620円
地域の見守り強化・連携づくり事業	24,000円
施設入所者慰問事業	61,700円
障がい児者世帯への見舞金贈呈事業	680,000円
小規模作業所等利用者見舞金贈呈事業	669,430円
重度障がい者世帯見舞金贈呈事業	269,000円
児童青少年世帯への見舞金贈呈事業	256,000円
生活支援世帯への見舞金贈呈事業	919,810円
長期療養者世帯見舞金贈呈事業	262,200円
地域の連携づくり事業	56,451円
災害被災者見舞金贈呈事業	10,000円

毎年好評の『はながたベニちゃん缶バッジ』や
モンテディオ山形、パスラボ山形ワイヴァンズとの
コラボグッズを揃えてお待ちしております!!

【街頭募金期間】 10月1日～10月15日
● 山形市役所前 ● 七日町大通り ● 山形駅前
● 霞城セントラル

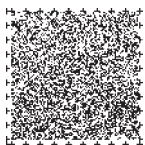
【募金箱設置期間】 10月1日～12月31日
● 山形市総合福祉センター



街頭募金ボランティア募集!!

毎年多くのボランティアさんが募金活動に協力してくださっています。今年度も赤い羽根共同募金の街頭募金ボランティアやポスター掲示協力者を募集しています!!お気軽にボランティアセンターへご連絡ください!!

■ ボランティアセンター：TEL.645-9233



みんなの力で 山形をより良い町へ

第四地区

木の美北保育園と地域のサロンの交流



小鏡2区町内会の「サロンこがすがい」（旅籠町1・9・13）では、4月から12月までの毎週月曜日にお茶のみサロンを開催しています。ここには毎週会場近くにある木の美北保育園の園児のみなさんが絵を持って遊びに来てくれます。

この日は、遠足に行った時の作品を持ってきてくれました。絵を見ながら「お友達がたくさんいるね」「おにぎり食べているの?」「上手ねえ」などサロンに参加しているおじいちゃんおばあちゃんに「いっぱい褒めてもらって、みんな笑顔になりました。最後は握手でお別れ。少しの時間ですが、園児と地域のみなさんの交流の場所になっています。

園児のみなさんが持ってきてくれた絵は、次のサロンまでの1週間、集会所の展示窓に飾られています。お近くを通った時には、かわいらしい作品をぜひ見に来てください。」

第七地区

偶数月に開催 サロンスタッフのサロン



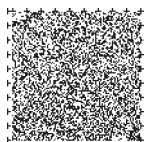
サロン活動の実施主体は町内会役員・民生委員児童委員・福祉協力員・老人クラブ・個人ボランティアと多岐にわたります。

その多様な担い手が気軽に情報共有できる場として平成30年から開催しています。現在は「通いの場を立ち上げたい」という方の参加もあり、様々なアドバイスやサポートを得ることのできる『養成の場』としても機能しています。

第八地区

小白川三区 ふれあいサロン

今年度よりファミリーマート小白川町三丁目店の2階にある小白川建設（株）様の会議室をお借りし、サロン活動が行われています。集会所のないこの地域。住民みんなが集う場所が欲しいという住民の願いと企業の地域貢献をしたいという思いが重なり、この場所でのサロン活動が実現しています。和やかな雰囲気で開催されています！



楯山地区

140人参加!
第29回健康と福祉のつどい



楯山地区社会福祉協議会（高橋正善会長）では、明るく楽しく生きがいをもって安心して暮らしていくため、健康と福祉のつどいを毎年開催しています。

29回目を迎えた今年は、「いつまでも自分の足でどこまでも足から健康を考える」を題に、フットケアセンター山形の大場マツキー広美氏から講演をいただきました。

参加者からは、「とても勉強になった。家に帰ってから、今日習ったことを意識して生活していきたい。」という感想が多く聞かれました。

また、楯山地区では6月より介護予防教室も始まり、福祉や健康に関する取り組みが多く実践されています。

高瀬地区

高齢者支援連絡会・介護予防教室へにはなノ杜買い物支援事業が始まりました



高瀬地区では昨年より「高瀬地区高齢者支援連絡会」（以下、支援連絡会）を組織し活動しています。高齢者の生活支援・介護予防について協議を重ね、介護予防教室と外出（買い物）支援事業が実現しました。

介護予防教室は、毎週水曜日に高瀬コミュニティセンターで100歳体操を実施し、支援連絡会の構成組織が輪番制で運営しています。より多くの方が参加し、質の高い介護予防の場となるように今年度からは山形市の「地域支え合いボランティア活動支援事業費補助金」を申請しています。

また、外出（買い物）支援事業では、特別養護老人ホームへはなノ杜の送迎車を活用した高齢者世帯への買い物支援を行っています。参加者からは「自分で買い物をするのはやっぱり楽しいな。」「参加できて良かった」との声が聞かれ、大変喜ばれています。

山形市生活お役立ちガイドブック

を更新しました!!

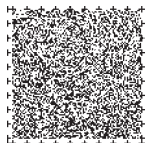
生活にちょっとした支えが必要になった方が、役に立つ情報をまとめた一冊です。このガイドブックが手元にあることで、住み慣れた地域で、いつまでも自分らしい生活が続けられればとの願いを含め新たな情報を追加しました。

山形市生活お役立ちガイドブック

検索

★山形市公式ホームページからもご覧いただけます。

<https://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp>



音声コード

大原学園専門学校

清掃ボランティア出動!!



生徒のみなさんが、学校の周りの歩道や植え込みなど、清掃ボランティアを実施くださっています。6月の活動には、公務員学科の生徒さん32名が参加。城南むつみ町内会と学校が一緒になって、住民の皆さんのために取り組んでいただけているんですね!

みんなの力で地域を綺麗に!

山形市立第三中学校

自転車片付け隊・ガムはがし隊
2019出動!!



平成14年から続いているこの活動。車いすの方や視覚障がいの方が歩道を安心して通れるよう、自転車の片付けから始まり、今はガムはがしを中心に、自分たちのまちを自分たちできれいにしていこうという活動が引き継がれています。今年も3年生約200人が山形市福祉のまちづくり活動委員会（井上健一委員長）及びバイコロジをすすめる会の皆さんと一緒に山形駅東側で活動を行いました。

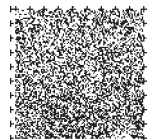


山形市立第六中学校

私たちも地域の一員!!



7月4日（木）雨上がりの午後、3年生約270名が一齐に校外へ。学校周辺の歩道と公園の除草、清掃活動を行いました。
これは、学年ごとのボランティア活動として行われたもので、照り付ける日差しの中、スコップやゴミ袋を片手に作業に励みました。
公園では町内会の方と挨拶を交わし、歩道でも通りかかった方が声をかけてくださる等、和やかな交流が見られました。生徒たちは地域の一員としての自覚を深めたようです。



募集しまーす！

地域支えあい隊養成講座

受講対象者

- 高齢者や障がいのある方の生活を支える社会貢献に興味のある方
- 住民同士の支えあい活動を行いたいと考えている方

日時 令和元年11月13日(水)・14日(木)・15日(金)
午前9時30分～午後12時00分

会場 山形市総合福祉センター 3階会議研修室1
山形市城西町二丁目2-22

内容 福祉講話

高齢者・障がい者の疑似体験
ワークショップ『地域支えあい隊出動！』他

定員 30名 受講料 無料

締切込 令和元年11月8日(金)

みなさんの優しい心が
笑顔あふれる
山形をつくります！！

電話でお申込み
ください

お問合せ・
申し込み先

山形市社会福祉協議会

ボランティアセンター

TEL: 645-92333
FAX: 645-92336
月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

みんな
集まれ♪

ボランティア交流会が 開催されます。

ボランティアの皆さんの活動発表や展示、情報交換を行います。現在ボランティア活動をしているみなさん！これから何かボランティアをしてみよつかたと考えているあなた！ぜひご参加ください。多数のご参加、お待ちしております！！

日時 令和元年10月21日(月)

午前10時00分～午後2時00分
(※受付午前9時30分から)

会場 山形市総合福祉センター

対象 日頃ボランティア活動をしている方

ボランティア活動に興味のある方、どなたでも
活動発表・活動展示・情報交換など

参加費 無料

締切込 令和元年
10月11日(金)まで



やさしいきもちを

ありがとう寄付者紹介

みなさんからのご厚志に対して、心より厚く御礼申し上げます。ご寄付につきまして、令和元年5月24日から令和元年8月31日までの分を掲載いたします。(敬称略・順不同)

山形市社会福祉基金

・長岡芳美

山形市善意銀行

●現金預託

・山形東ロータリークラブ

●物資・労力

・ピップ株式会社

・株式会社ニラク吉原店

・スーパー1円劇場山形店

・山形県退職公務員連盟山形支部

・ふとんのみずす

・生活共同組合共立社

・新宮郁子

・菅原日佐子

・庄司信雄

・深瀬幸吉

・匿名

山形市社協新規会員登録

●賛助会員

●薄衣寛

住民参加のまちづくりを進めるため、ご支援の
ほどよろしくお願いいたします。

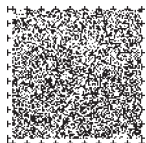
会費

個人	三,〇〇〇円以上
団体	一〇,〇〇〇円以上
法人	一〇,〇〇〇円以上

ご協力下さる方へ

恐れ入りますが、次の連絡
先までご連絡ください。必要
な手続きをお伝えします。

TEL 645-92330
FAX 645-8015





たくさんさんの「暮らしの声」を
いただきました！
その一部をご紹介しますー！

**山形に住んでいて
良かったと思うこと**

- 常においしい米、野菜、果物がある事、農家の方々に感謝しながら食べています。ありがとうございます。(70代男性)
- 山形は住みやすい所です。思いやりの心、ボランティアや色々な活動があつていい。(60代男性)
- 自然が豊かで、食べ物もお酒も美味しい事。山形にずっと住んでいて、それが普通の事だと思っていました。本当は誇らしい事だと大人になってから知る事ができました。(30代女性)
- 今年1月に仙台から来ましたが、おだやかな町です。(50代女性)
- 人の心根が優しく、あたたかいことです。またあくせくしてらなくて、のんびり会話ができること。(60代女性)
- 人が良い。隣・近所・町内ともありがたいことです。(60代男性)

ちがうところはどこ？

上と下の絵で5つのちがうところをさがしてね！



ちがうところはどこ？
7月号 (vol.161) 答え

- ① ブランコの影
- ② 中央の男の子の向き
- ③ ブランコ付近の馬の遊具
- ④ 一番左の男の子の帽子
- ⑤ 右から二番目のお母さんのスポン



愛ちゃんと希望くん。

クイズを答えて Present プレゼント！

山形市総合福祉センター
「かすみが温泉」
利用券(4名分)
抽選で20名様

○に当てはまる文字を入れてください。
ヒントはP2をよくみてね

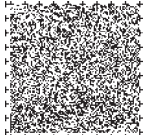
クイズ：じぶんの町を良くするしくみ ○○○○共同募金

- 応募方法 / ハガキにクイズの答えと必要事項を記入し、「福祉のまちづくり第一係」までお送りください。当選は発表をもってかえさせていただきます。
- 宛先 / 〒990-0832 山形市城西町二丁目 2-22 社会福祉法人 山形市社会福祉協議会 「福祉のまちづくり第一係」あて
- 締切 / 令和元年 10月 31日 (木) (当日消印有効)

- ① キーワード
- ② 住所
- ③ 氏名
- ④ 年齢・性別
- ⑤ 電話番号
- ⑥ 暮らしの声
『お互い様だなあと感じたできごと』
- ⑦ 「しゃきょうだより」の感想



7月号 (Vol.161)
クイズの答え
『福祉連絡カード』



音声コード